



桜の三段池（4月）

■2024年5月の予定表をお送りします。

テニスには一番良い季節...のはずなのですが、すでに夏日が多く、熱中症にも気を付ける必要があります。まったく、気温の上昇は異常で、このままでは、真夏の練習会はできなくなりそうです。昨年度夏の暑さを思い出すと、ジュニアの大会が熱中症の危険のため、ストップがかかりました。(義務教育の学齢では、活動に対して教育委員会などから指導や要請がある。) FJTCについてもこれまで救急搬送はありませんが、万一の場合は責任問題が出てくるので、恐怖です。とりあえず、水分補給と体調管理に気を付けて、暑さに負けないようにしてください。

■中3生の活躍

舞鶴オープンの一般女子シングルスで樋口咲栄、ダブルスで、樋口咲栄・荒川花音が優勝しました。中3の彼女



たちはそれぞれの中学校で軟式テニス部にも所属して、活躍しております。この夏の総体が終われば、硬式テニスに絞って練習してくれる予定です。(共栄学園高校部に進学していただけることを楽しみにしています。)

■熱中症や脱水に注意！！



練習には多めのドリンク(できればスポーツドリンク)タオルをお忘れなく!手洗いとうがいを励行し、睡眠と食事もしっかり取って、免疫力の低下に注意!

■中学生の大会について

テニスの豆知識 92

「硬式テニス」は全国中体連には加盟登録していません。(近畿中体連には加盟しています。)したがって中学総体は「近畿大会」までです。俗に「全中」と呼んでいる全国大会は、テニス協会の大会で、中体連ではありません。

中学総体は7月に京都市以外の学校で予選(府下地区予選)があり、個人戦と団体戦を行います。府下地区で硬式テニス部があるのは、共栄中学のほか、同志社国際、立命館宇治、など私立がほとんどですが、個人戦は学校にクラブがなくても出場できます。(福知山高校附属中学は、なぜか出場が認められません。)

府下地区で勝ち上がった選手は京都市内予選で勝ち上がった選手と2次予選を行います。シングルスの場合はそれぞれ予選のベスト8が対戦しますが、近畿には8本行けるので、2次予選で1回勝てれば近畿大会に行けます。ダブルスの場合は同じ中



2023年の中学総体

学校でなければ出られません。また、団体戦は昨年度から民間クラブチームの参加が認められるようになりました。昨年度はパブリックテニスクラブが出場し、圧倒的に強かったようですが、同志社中学の選手が学校ではなく、クラブチームからの出場をするようになり、学校体育としては困ったことになっているようです。今年はFJTCからも何名か近畿大会に出てくれることと、期待しております。

■今後の公式戦

- 7月…中学総体、サマージュニア

FJTC福知山ジュニアテニスクラブ（京都共栄学園内）

620-0933 福知山市篠尾62-5 tel.0773-22-6241 <http://www.fjtc.jp>
代表・京都府テニス協会理事 國田 敦・090-3058-5576 Mail : info@kyoei.ed.jp

